

ふるさとの昔 12

ふ じん かい 婦人会

戦後坂祝に婦人会ができたのは昭和22年で、ほとんどの世帯の女性が参加しました。

30年代になると日本の経済は大きく成長しました。農業にも機械が導入され始め、生活も豊かになっていくと感ぜられる時代でした。婦人会も婦人学級をつくり、台所や食生活、衛生環境の改善などさまざまな課題に取り組みました。

料理講習会の開催、台所の改修、害虫の駆除薬の配布などを行い、冠婚葬祭の簡素化も目指しました。

当時の農村では女性は重要な労働力で、毎日農作業や家事に追われ、子どもの相手をする時間ありませんでした。その一方では、男性より下の存在とされ、家庭での発言力もありませんでした。始めは周囲からの反発もあった婦人会でしたが、活動が地域や生活に密着したもので、具体的な成果が見えることによって次第に受け入れられるようになりました。けれども50年代の終わりころから農家でも外に働きに出る人が多くなり、婦人会員は減少し、活動は困難になってきました。そして平成16年に婦人会は活動を終えました。



婦人会の活動風景

自衛官募集に伴う 公務員合同説明会の開催

問 自衛隊美濃加茂地域事務所
(可茂総合庁舎4F)
美濃加茂市古井町下古井2610-1
☎25-7495



第3回公務員合同企業説明会チラシ▶



白梅の咲きて小流勢いづく	恩田 いせ子
けきよけきよと幼き声の初音かな	恩田 いせ子
梅二月風の痛さを残しつつ	小関 美砂子
梅香る馬籠峠の石畳	小関 美砂子
生き生きと草木を濡らす木の芽雨	伊藤 文
色褪せる書斎の本や春寒し	伊藤 文
春遅々と復興ソングひと日聴く	ほぎ子
春来たる硯に水をたしてより	兼松 禎子
雨だれの春のリズムに変わりけり	兼松 禎子

広報文芸 町民俳句 文化協会さかはふり俳句会

4月のゴミ収集情報

【もえるごみ収集日は、月・金曜日です。】

※資源物収集日には、収集ボランティア「コスモス」がペットボトルキャップを回収しますので、ご協力ください。

※ごみの出し方については、正しく分別し、決められた日時に、集積所へ出してください。

不燃ごみ収集 8日(火)

缶・ビン(食品用・飲料用)を分けて「資源袋」に。
金物、ガラスくずを分けて「もえないごみ収集袋」に。
袋に入らない規定の大きさまでのごみは「粗大ごみシール」を貼って出してください。

資源物収集日 20日(日)

時 間: 8時~10時
場 所: 町内各自治会公民館
収集物: ペットボトル、食品トレイ、蛍光灯、
水銀式体温計、紙パック、廃食用油、乾電池



長島	北村	北村	おくやみ
哲夫様(酒倉)	史也様(酒倉)	泰生様(大針)	
93歳	77歳	71歳	

有効期間: 4月20日(日)まで

※坂祝町民に限りご利用いただけます。
※運転免許証など市内在住がわかるものをチケット販売窓口で提示。1人の証明で4人まで割引可。
※催事館、めいてつグループのりもの館、世界サル類動物園は別途料金必要。
※名鉄グループのりもの館は事前予約優先。
※他の割引券との併用、団体利用、コピー、販売は不可。